

中高生のSNSトラブルが多発！？

～SNSトラブルとその対処法～

Instagram・twitter・Facebook 編



Instagram



① 投稿や写真などによる個人情報の流出

インスタグラムやツイッターでは写真を載せることが可能ですが、許可を得ずに勝手に他人の写真をアップしてはいけません。写真をアップするということは、不特定多数の人が見ることができてしまうということを理解しましょう。自分や家族の写真などをアップすることも様々なトラブルに巻き込まれる可能性があります。アカウントにロックをかけるなど各自で対策をすることで公開範囲を制限することができます。

② 他者への誹謗中傷

ネット上では相手の顔が見えません。だからといって、何をいっても良いわけではありません。顔が見えないからこそ、より発言に気をつけなければいけません。心ない言葉一つでその人の心を大きく傷付けてしまいます。ネット上だけではなく、日頃から自分が発する言葉には十分に気をつけましょう。言葉にはものすごい力があります。みなさんには言葉を「人を助ける」「人を勇気づける」為に使える人になってもらいたいと願っています。

③ アカウントの乗っ取り

中高生のアカウントの乗っ取り被害が多発しています。ロックをかけることが有効な対策とされています。自分のアカウントは大丈夫ですか？

万が一、被害にあった場合にはアカウントの削除が有効だそうです。

④ SNS上で知り合った人とのトラブル（被害）

顔を見たこともない人と仲良くなり、直接会ってしまうことは大変危険です。特に中学生や高校生が被害にあっています。

また、知らない人に個人情報（住所や電話番号）を教えたり、個人情報が特定されるような情報を教

えることは絶対にやめましょう。実際に昨年度、全国で2000件以上の被害が出ています。何か困っていることがあれば保護者の方や身近にいる大人に相談しましょう。

LINE 編



① 未読スルー、既読スルーによるトラブル

「返信がなかなか返ってこないことにイライラする」「既読がついているのに返信がないことに腹を立てる」などが原因でトラブルにつながることもあります。自分のペースと相手のペースには当然個人差があります。

また、時間帯（深夜や早朝）も相手の立場をよく考える必要があります。返信を急かしたり、返信を強要するのはおかしいですね。

② ラインのグループによるトラブル

中学生に起きがちなトラブルですが、グループを強制退会させたり、グループ上で誰か一人に対して嫌がらせをしたり…。

正しく使えばグループで簡単にコミュニケーションが取れる便利な機能ですが、「いじめ」につながるなどトラブルが起きやすい側面もあります。「仲間や友人を傷つけない正しい使い方」を。

③ 抜け出せない雰囲気

グループで会話をしていると「会話から抜け出しづらい」「いつ抜ければいいのか」と困ってしまう場面を経験した人もいるかもしれません。そのグループのメンバー一人ひとりが「抜け出しても良い雰囲気」をつくるのが大切です。上でも話しましたが、人に返信を強要しないこと。そして、人それぞれの生活のリズムがあるので、自分のペースで返信すれば良いし、人のペースがあるということを理解することが大切です。

◆参考資料◆

小学校高学年・中学生用 情報モラル啓発リーフレット 2021 年版

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/detail/20210218-mxt_jogai01-002.pdf